



交通悪化に懸念残し 着工へ

「ゆがふ複合高層ビル」計画で説明会
地域・周辺企業共同要請も前進なし!!

18日、港川、崎原、県営団地の3自治会関係者へのプロジェクト説明会が開かれました(上写真)。1~8階が屋部土建本社やオフィステナントのフロア、9~17階にはシティ&リゾートホテルの誘致が計画されている。今春着工し、22年度完成予定。現在敷地の整地工事が進んでいる(右写真)。課題は市道のインフラ整備。完成後の渋滞問題の解決には牧港線の他埋め立て地の市道拡幅も必要です。また工事車両への対応も課題です。



情報なく 不安は拡散

新型コロナ 列島大混乱

ここ2、3日の感染予防対策の変化はほとんど異常です。公民館の関連では毎週開催の「いきいき健康クラブ」(市社協所管)27日の第4木曜日から3月12日の第2週まで休止、子ども居場所も3月15日までの「閉鎖指示」(市福祉部子ど

学校は3日から休学に

も政策課所管)が出されました。市内の全小・中校も3日から休校を決めています。行政機関、小学校を含め活動休止期間は当面15日までのようです。政府は全国で春休みまでの臨時休校を要請している中では、異例の「独自判断」ですが、どちらも「なぜ?」という疑問への説明は

残念だな~アーサ採り中止 インフルエンザ影響で 学校で見分け方など学習 「やっぱりお汁は最高!」



後回しのような感じです。期間が短くなつたとはいえ、休学中の子ども達はどうなるんだろう。父母が面倒見るのだろうか?安全や感染防止対策は誰が担うんだろう?

長年続いてきた港小4年「カーミージー」探検隊のアーサ採り学習ですが、天候やインフルエンザによる欠席者の増加などで、今年は残念ながらお出かけ断念の判断となった。その代わり自治会が学校でアーサ汁を用意、アーサと他の海藻の見分け方などを学びましたII写真。いつか自分の手で採って、身近な里浜の「自然の恵み」を味わって欲しいね!

ゆがんだときどき閑話

「新型コロナウィルス」。世界的に感染と混乱が広がっている。だが、各国とも拡大防止には有効策がもてないようです。そんな中、日本政府は唐突に「イベント自粛」「小・中学校の全国一斉休校」を矢継ぎ早に打ち出し、生活に混乱を広げている。そもそも感染の実態がよく分からない。ウィルスの潜伏期間14日?そのきかんでも感染する?軽症者も多いという。だから自分は感染していても気がつかず、その間感染者を増やし続ける?一度治療で「陰性」となって退院したのが再び再発?沖縄県は一斉休学を「3月15日まで」としたが、その独自判断の根拠はなんだろうか?

そもそも、今のところ県内での最終感染者の確認は2月20日だ。潜伏期間のリミットは3月4日となる。それ以上に用心するのはなぜ?検査が不十分なのか?自治会にも「活動自粛」の要請がきている。正しく恐れるというなら市民が納得できる理由を明らかにすべきだろう。国が、県が、決めたからでは済まない!言うまでもない。



やっと! 横断歩道

上港川2丁目T地路
安全 少し改善か?